

 香川の
土地改良

発 行 所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



紅梅（栗林公園）

目 次

1. 本会第 161 回理事会開催2
2. 三条地域保全活動組織が農政局長優秀賞を受賞3
3. 第 14 回かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト入賞者決定4～5
4. 農地耕作条件改善事業（新規）6
5. 土地改良区だより 三豊市財田町土地改良区7
6. 通常総会のお知らせ/会と催し8

本 会 第 161 回 理 事 会 開 催

◇◇◇◇◇ 第 57 回通常総会 3 月 27 日(金)午前 10 時開催決定 ◇◇◇◇◇

2 月 13 日、高松市兵庫町の高松東急インにおいて、香川県から松尾農政水産部長、飯間農政水産部次長兼土地改良課長、小山農村整備課長の来賓の出席のもと第 161 回理事会を開催した。

冒頭、大山会長は、2 月 3 日に平成 26 年度補正予算が成立したことに触れ、農林水産省関係では緊急経済対策に基づき、防災・減災対策や競争力強化対策に係る所要の経費と公共事業の契約を前倒しする国債が計上された。本県では、国土強靱化計画に沿って、ため池の防災・減災対策はもとより、農業農村が有する多面的機能の維持発展などを図るため、多面的機能支払の推進に力を注いでいる。本会としても、農業農村整備事業の推進はもとより、県をはじめ、関係機関と協力し、香川の農業を守り育ててまいりたいので、更なるご支援、ご協力をお願いすると挨拶した。



また、来賓挨拶として松尾農政水産部長から、県の平成 27 年度当初予算については、国の動向を踏まえ、基本計画の目標である「県民が安心して暮らせる元気な農業農村の実現」に向け、新規事業や拡充事業を計上しており、本県の特性を十分に考慮した、きめ細やかな独自の施策を推進することとしている。特に「老朽ため池整備促進第 10 次 5 か年計画」に基づき、大規模ため池の耐震化整備や老朽ため池の整備促進など、総合的な防災・減災対策を積極的に推進したいと挨拶された。

引き続き行われた議案審議では、大山会長が議長となり、第 1 号議案から第 18 号議案まで審議され、いずれも原案のとおり承認可決された。

- | | |
|----------|---|
| 第 1 号議案 | 平成 25 年度事業報告及び一般会計・特別会計収支決算並びに財産目録の承認について |
| 第 2 号議案 | 平成 26 年度賦課金の調定について |
| 第 3 号議案 | 平成 26 年度一般会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について |
| 第 4 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会定款の一部改正について |
| 第 5 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会規約の一部改正について |
| 第 6 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会処務規程の一部改正について |
| 第 7 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会支所事務執行規程の一部改正について |
| 第 8 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会文書規程の一部改正について |
| 第 9 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会個人情報保護に関する規程の一部改正及び保有する個人情報の適切な管理のための措置に関する指針について |
| 第 10 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会職員給与規程の一部改正について |
| 第 11 号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会本部事務所の移転整備について |
| 第 12 号議案 | 平成 27 年度事業計画並びに一般会計及び特別会計収支予算について |
| 第 13 号議案 | 平成 27 年度賦課金の賦課基準並びに賦課徴収の時期及び方法について |
| 第 14 号議案 | 一時借入金の借入先及び借入限度額について |
| 第 15 号議案 | 平成 27 年度役員報酬について |
| 第 16 号議案 | 預託金融機関の決定について |
| 第 17 号議案 | 役員の改選について |
| 第 18 号議案 | 総会の開催について |

三条地域保全活動組織が農政局長優秀賞を受賞



左から小野主査、高尾書記、農政局の江角室長、横川代表、山崎会計

去る 2 月 12 日、香川県土地改良事業団体連合会仲多度支所において、三条地域保全活動組織の横川代表をはじめ、役員 2 名、中国四国農政局から整備部農地整備課の江角農地・水保全管理室長、松永係長、香川県中讃土地改良事務所指導課福田主任技師、丸亀市から松井担当長、小野主査が出席し、平成 26 年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長優秀賞の表彰式が行われた。この優秀賞は、本年度から中国四国農政局管内の日本型直接支払に取り組む活動組織や集落等の中で、取組活動等が特に優秀であった組織に授与されるもので、本県からは丸亀市の「三条地域保全活動組織」が受賞された。

式典では、今年度で 9 年目を迎える活動組織から施設の長寿命化等の地域資源の保全管理や人・農地プラン策定の取り組みなどの活動状況報告があった。その後、農政局より多面的機能支払制度は平成 27 年度から法律に基づき実施されることの説明があり、今後においても、活動組織による農地等の保全に積極的に取り組まれるよう要望があった。



簗池の堤防に植栽された水仙と芝桜

三条地域保全活動組織	
協定面積	田 39.4ha 畑 0.9ha 計 40.3ha
組織構成	集落(農家数 118 戸、農家以外 23 戸)
参画主体	5 自治会、丸亀市土地改良区三条支部
管理施設	開水路 16.3km 農道 2.3km ため池 3 ヶ所
主な取組内容	直営施工による水路目地の補修 ため池への植栽活動(芝桜、水仙) 遊休農地へのレンゲの植え付け 地域の担い手(集落営農組織等)との連携による農地の保全

第 14 回 かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト 入賞者決定

香川県が平成 12 年度から実施している「かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト」の審査会が、2 月 2 日、香川県社会福祉総合センターにおいて行われた。

このコンテストは、香川県が写真を通じて県内の伝統文化や豊かな自然を再発見してもらおうと実施しているもので、本年度は 178 点の応募があった、審査の結果、最優秀賞には、小片正一さんが撮影した「ジャンプ」が、優秀賞には小豆恒夫さんの「昔も今も」、久保涼子さんの「秋日和」、三谷勝一さんの「夕陽のにんじん畑」、峰友道夫さんの「春風満開」の 4 点が選ばれた。また、香川県農業協同組合中央会長賞には山崎典子さんの「麦を刈る」、香川県土地改良事業団体連合会長賞には森江正さんの「ため池保全」が選ばれた。このほか入選 5 点、佳作 10 点がそれぞれ選ばれた。

入賞作品は 4 月 13 日から 17 日まで県庁本館 1 階ギャラリーで展示されることになっている。

最優秀賞



「ジャンプ」 小片 正 一

撮影場所：丸亀市

優 秀 賞



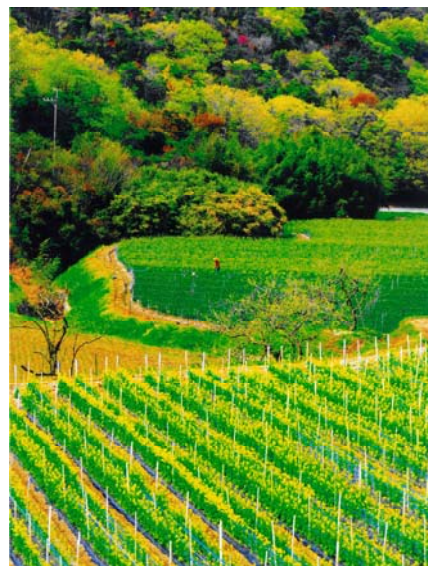
「昔も今も」 小豆 恒夫



「秋日和」 久保 涼子



「夕陽のにんじん畑」 三 谷 勝 一



「春風満開」 峰 友 道 夫

香川県農業協同組合中央会長賞

香川県土地改良事業団体連合会長賞



「麦を刈る」 山 崎 典 子



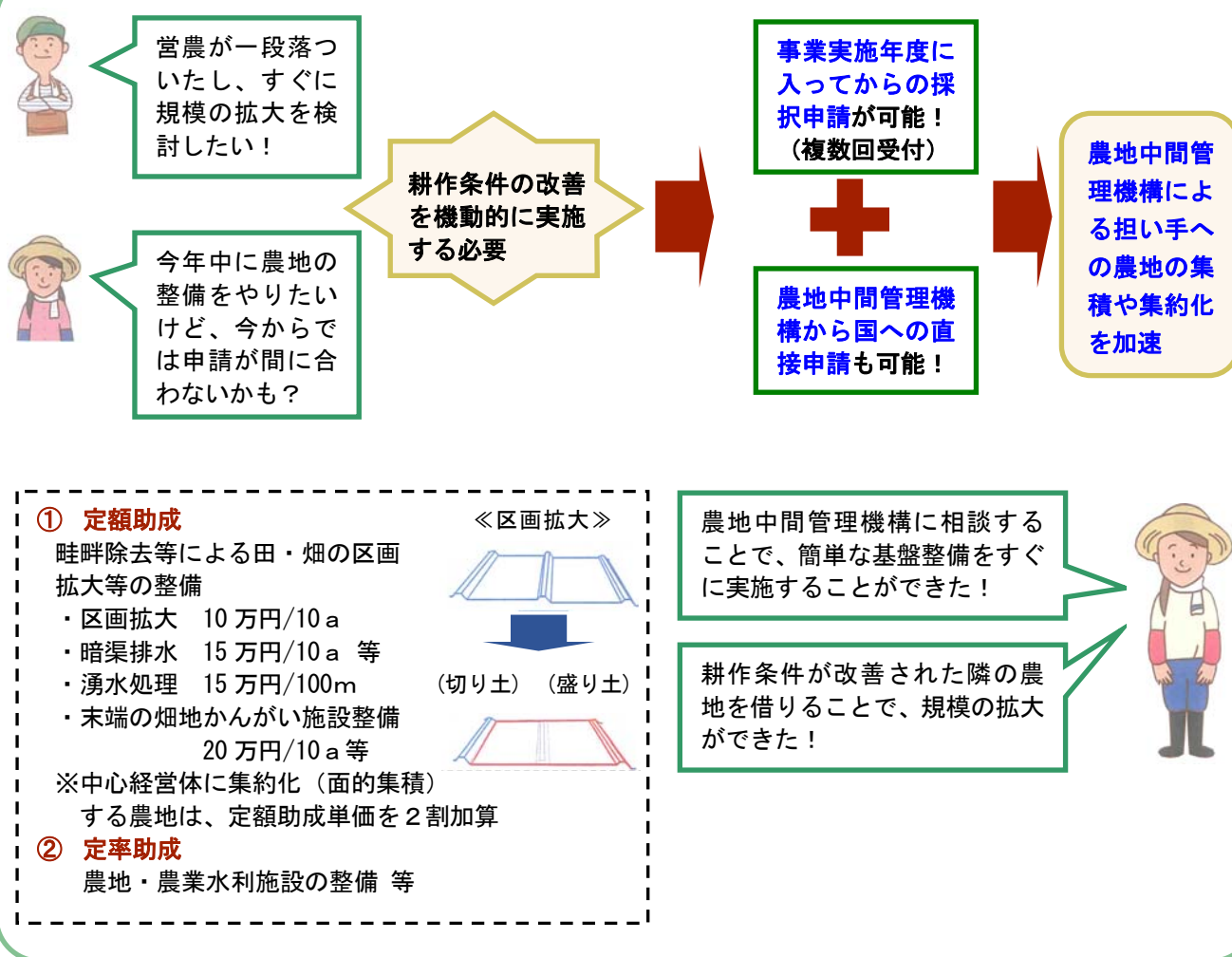
「ため池保全」 森 江 正

農地耕作条件改善事業（新規）

1. 事業のポイント

- 我が国の農業競争力を強化するためには、農地の大区画化や汎用化等の基盤整備を行い、農地中間管理機構による担い手への農地集積や集約化を推進することが重要。
- 農地中間管理機構による担い手への農地の集積や集約化を加速するため、既に区画整備されている農地の畦畔除去等による区画拡大や暗渠排水施設の整備について、農業者の自力施工も活用し、安価かつ迅速に推進するなど、耕作条件の改善を機動的に進めることが必要。

2. 事業内容



3. 実施要件

- ① 農地中間管理機構による農地の集積を行う地域（農振農用地のうち、農地中間管理事業の重点実施区域）
- ② 総事業費 200 万円以上
- ③ 受益者数 2 者以上

4. 実施主体

- ・ 農地中間管理機構
- ・ 都道府県、市町村
- ・ 土地改良区、農業協同組合 等

～土地改良区だより～

三豊市財田町土地改良区（三豊市）

三豊市財田町土地改良区は、香川県の南西部に位置し、南部は讃岐山脈で徳島県と接し、標高約 787m の財田町内最高峰である若狭峰、やや西よりに位置する標高約 756m の中蓮寺峰などの山地をはじめ、標高 200m～300m の丘陵地に囲まれた地域を管内とする。また、財田上、財田中の境界には、南北に連なる小丘によって管内は二分され、大小 2 つの盆地が形成されている。管内の農地は、財田町中央部を流下する財田川沿いに拓かれた比較的まとまりのある水田地帯と南部の山間谷間に点在する水田や丘陵地の畑地、みかん、柿等の樹園地、竹林などである。

当土地改良区管内は、農業生産基盤の整備のうち、かんがい排水事業をはじめ、ほ場整備に早くから積極的に取り組み、ほ場整備率は県平均の 36.9% を大きく上回る 85.5% と県内 1 位の整備率を誇るなど生産基盤の整備が進んだ地域である。また、中山間地域特有の豊かな自然環境のもと、農業生産活動を通じて国土の保全や地下水の涵養等に大きく貢献してきた。

しかし、県下の水事情を大きく変えた香川用水幹線水路に接続する水路をはじめ、重要な農業用水源であるため池の老朽化の進行などにより、農業経営に多大な支障を来しつつあることから、早急かつ計画的な改修整備に取り組んでいるところである。また、65 歳以上の高齢化人口比率は 43.2% と高く、高齢化の進行と若年層の流出が相まって、土地改良施設の適切な維持管理が困難となるなど、現存する 30 集落の集落機能や農業農村のもつ多面的機能の低下が懸念される状況にある。

このように農業農村を取り巻く環境が厳しくなる中、認定農業者や集落営農組織の育成・確保をはじめ、担い手を中心とした農業経営規模の拡大による土地利用型農業と、都市住民との交流の拠点施設である「たからだの里」を中心とする農産物直売所への安定供給のための多品種少量生産及び農産物加工による高付加価値型農業を 2 本柱とする地域農業の振興に向け、近藤理事長を中心に土地改良区役員が一丸となり、農業生産基盤の整備はもとより、快適で恵まれた地域環境の保全など、地域の活性化に積極的に取り組んでいる。



林道から望む財田町



たからだの里 物産館



近藤 貢理事長

土地改良区の概要

所在地	三豊市高瀬町下勝間 2373-1
設立年月日等	昭和 29 年 12 月 8 日 香川県第 197 号
関係市町	三豊市、まんのう町
管内農地面積	1,099 ha (田 472ha 畑 627ha)
組合員数	1,183 人（総代 35 人）
役員数	理事 12 人、監事 3 人、職員 1 人

通常総会のお知らせ

本会の第 57 回通常総会並びに第 54 回土地改良功労者表彰式を下記により開催します。

記

1. 日 時 平成 27 年 3 月 27 日（金）午前 10 時
2. 場 所 高松市玉藻町 9-10
アルファあなぶきホール（香川県県民ホール）
多目的大会議室（小ホール棟 5 階）

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
2 月 12 日	三豊地区土地改良協議会第 57 回通常総会	観音寺市
〃	高松市管内土地改良区研修会	高 松 市
13 日	第 161 回理事会	高 松 市
20 日	中部地区土地改良協議会第 2 回役員会	高 松 市
〃	平成 26 年度香川県土地改良換地士部会	高 松 市
23 日	香川県農業会議常任議員会議	高 松 市
24 日	香川県農業再生協議会担い手部会及び耕作放棄地部会	高 松 市
26 日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東 京 都
〃	香川県農業再生協議会第 12 回総会	高 松 市
27 日	仲多度土地改良事業推進協議会通常総会	琴 平 町
3 月 2 日	中部地区土地改良協議会通常総会	高 松 市
3 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	愛 媛 県
6 日	小豆郡土地改良事業推進協議会通常総会並びに土地改良相談	小豆島町

